

理研会報

発行 理科研究部 事務局
成田市立成田小学校 成田市幸町948

参加会員の声
佐倉小学校 伊藤 直美

各部会ともに、今回の学習指導要領の改訂を積極的に取り入れて研究を進めていたことを感じる。

第一に、観察・実験、飼育・栽培などの直接経験を重視していることである。二、四、五部会では

A領域を研究の対象とし、児童を自然に直接触れさせることで、対象に注意を集中し、関心や興味を

持たせている。そして、児童が自ら解決していく態度を育成しようとする方向性が色濃くでていたように思われる。

第二に、問題解決学習を重視し自ら学ぶ主体的な学習に仕方を身に付けさせようとしていることである。一、二、三部会では、見る

探す・育てる・作る・試みる等の活動の場を十分に保障し、児童の抱いた疑問や問題を主体的に解決

できるようにしている。そして、児童自らが獲得した自然についての知識や理解であればこそ、生きて働く力として、問題解決学習が

連続していくと思われる。第三に、科学的な見方や考え方を育てていこうと指向していることである。一部会では、観察・実験から得た結果をもとに、結論への考察の段階を丁寧に扱うことによつて、実証性や客観性について

の見方や考え方を体得させるよう

にしている。あるが、児童にとつて、今、大切と考える。今回の教研を刺激とし低学年の理科では、今後、生活なもの、与えられた知識ではなく、科への移行も目前に迫った課題で、自ら体得した知恵ではないか。

全国小学校理科研究発表大会

愛知大会に参加して
成田小学校 岩崎 正彦

去る十月二十日、二十一日の二日が多かった。時間数や実験観察用具の準備の難

日間にはわたり、第二十二回全国小学校理科研究大会愛知大会に参加

させて頂いたのでその概要について報告をしたい。

本大会は、「一人ひとりがめあてを持って自然にはたらきかけ、個性を生かした活動を通して自然認識を深める理科学習」を研究主題として掲げ、名古屋市内三校を

会場校として開催された。私は、その中の名古屋市立船方小学校の研究実践発表に参加させて頂いた

本大会では、研究の重点を◎新学習指導要領の内容を移行した理科教育の実践。

◎基礎・基本の重視と個性の伸長の二点に置いていた。新学習指導要領を先取りした形の授業実践はどれも新鮮であり、興味深いもの

ひとり適切な助言を与えていた。トップの大きさにも驚かされた。

呼吸量を調べたりというように、設備が充実していたのには驚いた

一人ひとりの児童が、それぞれの各学校に一千円ずつ、自由裁量

問題に意欲的に取り組んでいた。のお金が予算化されているという

教師は、机間指導を通して、一人ひとりの適切な助言を与えていた

トップの大きさにも驚かされた。

あるが、児童にとつて、今、大切と考える。今回の教研を刺激とし低学年の理科では、今後、生活なもの、与えられた知識ではなく、科への移行も目前に迫った課題で、自ら体得した知恵ではないか。

あるが、児童にとつて、今、大切と考える。今回の教研を刺激とし低学年の理科では、今後、生活なもの、与えられた知識ではなく、科への移行も目前に迫った課題で、自ら体得した知恵ではないか。

第39次 教育研究集

「その二」

「講評証」

中学校分科会助言者
印旛地方出張所指導主事
今井和彦

各部会とも、生徒に基礎・基本をしっかりと身につけさせたい、身につけてやるんだという熱意がみられる。

基礎・基本が生徒個々の中にあつて生きて働くものでなければならぬという共通認識がある。

それは、研究主題や仮説などに端的に表れている。

「自ら学ぶ生徒の育成・・・」

「・・・生き方に迫る理科学習」

「生徒の興味関心を高める授業」

「子どもが楽しみながら、見通しを持つて学習に取り組む・・・」

「考える態度を育てる理科学習」とある。

そのため、特に観察・実験が今まで以上に重視されるのをうけて観察・実験が、単に興味関心中心に

にまたは、理解中心の方法とし

にまたは、理解中心の方法とし

優秀賞

文・タンポポの発芽と光の関係
成田小学校 5年 井上 祐介

論 ◎優良賞
科・ヒマワリの観察
朝陽小学校 2年 大木真由美

品・水圧計
王子台小学校 6年 中村 威信

工 ◎優良賞
・自動水やり植木ばち
小竹 小学校 5年 千綿 健介

優良賞

品・水圧計
王子台小学校 6年 中村 威信

工 ◎優良賞
・自動水やり植木ばち
小竹 小学校 5年 千綿 健介

品・水圧計
王子台小学校 6年 中村 威信

工 ◎優良賞
・自動水やり植木ばち
小竹 小学校 5年 千綿 健介

優良賞

品・水圧計
王子台小学校 6年 中村 威信

工 ◎優良賞
・自動水やり植木ばち
小竹 小学校 5年 千綿 健介

品・水圧計
王子台小学校 6年 中村 威信

工 ◎優良賞
・自動水やり植木ばち
小竹 小学校 5年 千綿 健介